

## ⚠ 取扱注意事項

- 直射日光が当たる場所は避けてください。
- 火気、ストーブの近くには置かないでください。
- 屋外ではご使用いただけませんのでご注意ください。
- 商品（テーブル、シェルフ）としての用途以外の目的でのご使用はお控えください。
- 天板の上に乗ったり、踏み台として使用したりしないでください。  
商品が転倒し怪我をする恐れがあります。
- 平らな場所で使用してください。
- 棚板は必要な枚数をしっかり設置してください。（主にシェルフ、TVボード）
- ご使用を続けていく中で、ボルト（ネジ）に緩みが発生する可能性があります。定期的にボルトを確認し、締め直しをおこなってください。

## 付属パーツについて

※ご使用の脚形状により個数は異なります。不足が無いことをご確認ください。

※下記数量は実際に使用する数量で、予備は含みません。

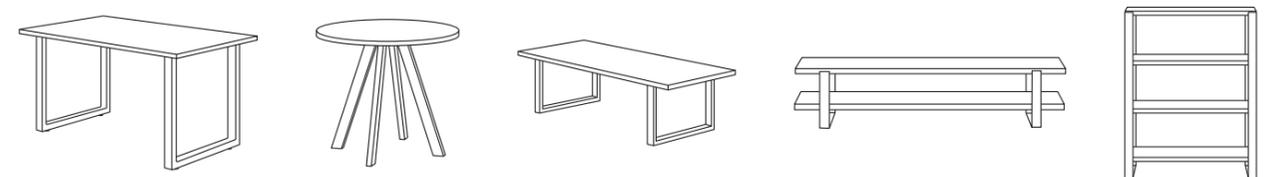
※大型テーブルはジョイントプレート用にボルト・ワッシャー・スプリングワッシャーが各4個ずつ多く同梱されております。

	TABLE	大型 TABLE	CAFE	LOW	TV BOARD	SHELF
ボルト 	<ul style="list-style-type: none"> <li>SlashSquare : 20</li> <li>T : 24</li> <li>その他 : 16</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Tube T : 16</li> <li>Square Bar 5 : 20</li> <li>その他 : 24</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Tube Pin3 : 12</li> <li>その他 : 16</li> </ul>	16	8	16
スプリングワッシャー 	<ul style="list-style-type: none"> <li>SlashSquare : 20</li> <li>T : 24</li> <li>その他 : 16</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Tube T : 16</li> <li>Square Bar 5 : 20</li> <li>その他 : 24</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Tube Pin3 : 12</li> <li>その他 : 16</li> </ul>	16	8	16
ワッシャー 	<ul style="list-style-type: none"> <li>SlashSquare : 20</li> <li>T : 24</li> <li>その他 : 16</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Tube T : 16</li> <li>Square Bar 5 : 20</li> <li>その他 : 24</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Tube Pin3 : 12</li> <li>その他 : 16</li> </ul>	16	8	16
木ネジ 	<ul style="list-style-type: none"> <li>SlashSquare : 20</li> <li>T : 24</li> <li>その他 : 16</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Tube T : 16</li> <li>Square Bar 5 : 20</li> <li>その他 : 24</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Tube Pin3 : 12</li> <li>その他 : 16</li> </ul>	16	8	16
六角レンチ 	1	1	1	1	1	1
アジャスター 	<ul style="list-style-type: none"> <li>SlashSquare : ×</li> <li>T : 6</li> <li>その他 : 4</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Square Bar 5 : 5</li> <li>その他 : 6</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3本脚 : 3</li> <li>その他 : 4</li> </ul>	4	×	×
フェルト 	×	×	×	×	4	4
ジョイントプレート 	×	2	×	×	×	×

KANADEMONO

## KANADEMONO 家具共通組立て説明書

■ TABLE / CAFE TABLE(ROUND・SQUARE) / LOW TABLE / TV BOARD / SHELF 共通



この度は当店の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。組み立て前に商品に破損がないかご確認ください。商品に不具合があった場合は、【お客様のお名前】、【ご注文番号】、【不具合のあった商品名】、【不具合内容の詳細】をご記載の上、【不具合箇所の写真】、【梱包材の写真】と一緒に以下のお問い合わせフォームからご連絡ください。

KANADEMONO

■ サイトお問い合わせフォーム

<https://support.kanademono.design>

営業時間：平日 10:00～17:00

■ お問い合わせ先メールアドレス

[contact@kanademono.design](mailto:contact@kanademono.design)

ルームクリップ株式会社 東京都目黒区中目黒一丁目9番3号

<https://kanademono.design/>

# TABLE

## 組立て順



## 取り付け順

付属の六角レンチを用いて、以下の順番でボルト・ワッシャーを取り付けて組み立てを行ってください。

※取り付け用部品は脚のカラーに合わせた色の部品を同梱しております。また、予備が含まれており、あまりが生じることがございます。

-  ・ボルト
-  ・スプリングワッシャー  
ボルトの緩みを防ぎます。
-  ・ワッシャー  
金属脚とパーツの擦れを防ぎます。
-  ・金属脚  
商品により穴の位置は異なります。
-  ・天板

## 注意

組み立ては必ず2人以上で行ってください。  
分割タイプは中央のジョイント部分を支えながら起こしてください。

また、ボルトを必要以上に強く締めすぎると天板裏に埋め込まれた鬼目ナットが外れてしまう場合がございます。特に電動ドライバーを使用される際はご注意ください。

組み立て手順の動画はこちら▶



- 1 金属脚、天板、付属のパーツが揃っていることをお確かめください。

TIPS：  
天板が梱包されていた段ボールの上で作業をすると、天板にキズがつかず安心です。  
ホネジ（先が尖ったネジ）は、脚のみを購入された方のために同梱しております。

- 2 各ボルトを左図の順番でセット。

TIPS：  
ワッシャーにはボルトを穴に陥没させない、広い面積で部材を押さえるので緩みどめになる、座面を安定させるなどの役割があります。

- 3 天板の穴位置に合わせて、脚をセット。

TIPS：  
脚をちがう位置に付けたい場合は、付属の木ネジで直接組み付けしてください。

- 4 付属の六角レンチを使って、天板に脚を組み付けます。

TIPS：  
最初は全体的に緩めにセットして最後に様子をみながら、きつく締めましょう。

- 5 脚底部についているアジャスターを調整します。

TIPS：  
アジャスターをつけると、凹凸のある床面でも +5mm まで高さ調整ができます。ただしアジャスターは床の不陸を調整するもので、高さを出すためのものではありません。5mm 以上伸ばすと安定性を損ねる可能性がありますのでご注意ください。

- 6 テーブルを起こします。天板に当て布などして、脚で少し押さえながら起こすとやりやすいです。

TIPS：  
天板は重量があります。脚だけ / 天板だけを持って無理矢理起こしたり、動かしたりすると、ボルト部分に負荷がかかり大変危険です。テーブルを起こす作業は、大人2人以上で行うことを推奨します。

- 7 気をつけながらテーブルを起こしたら、完成です。

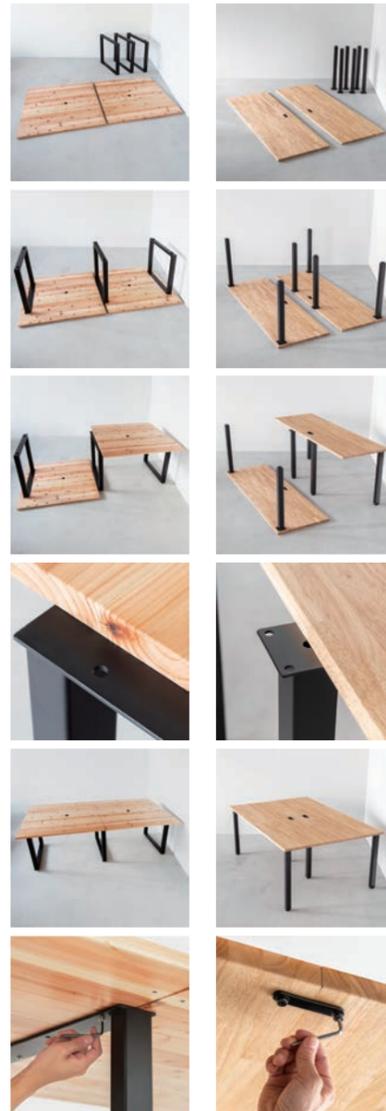
TIPS：  
ぐらつきがある場合は、アジャスターで調整したり、ボルトが固く締まっているか確認するといいでしょう。

## 大型テーブルについて

天板裏に全ての脚を取り付けた後にひっくり返す方法ですと、重量がかさみ危険な場合がございます。そのため、以下の方法で組み立てていただくことをお勧め致します。

左右分割タイプ

上下分割タイプ



- 1 天板をひっくり返して置き、脚を取り付けます。

- 2 中央の脚は、片方の天板にのみ取り付けます。

- 3 中央の脚を取り付けた方の天板を起こします。

TIPS：  
脚だけ / 天板だけを持って無理矢理起こしたり、動かしたりすると、ボルト部分に負荷がかかり大変危険です。  
必ずジョイント部分を支えながら、大人3人以上でゆっくり起こしてください。

- 4 もう片方の天板も起こし、中央の脚プレートに載せます。

- 5 2枚の天板の端が揃っているのを確認し、裏面から残りのボルト類、ジョイント金具、オプションパーツを取り付けます。

TIPS：  
左右分割のときは奥行きが一定サイズを超えるときのみジョイントプレートを取り付けます。

## テーブル脚の配置例

■ 脚 ○ 鬼目ナット

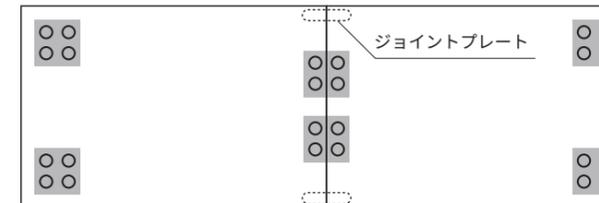
■ Square, Trapezoid, X タイプなど



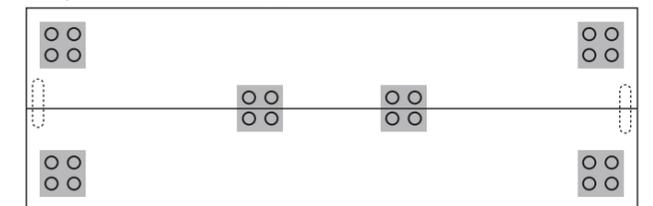
■ SquareBar, Pin タイプなど



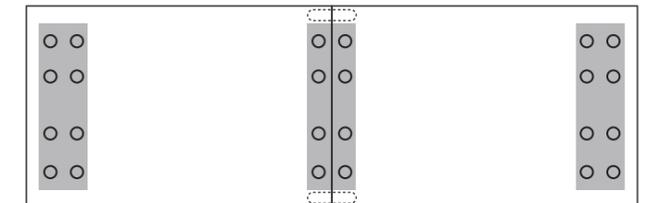
■ SquareBar タイプ - 左右分割



■ SquareBar タイプ - 上下分割

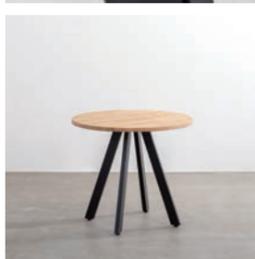
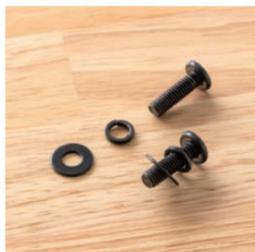


■ その他 - 左右分割



# CAFE TABLE

## 組立て順



### 取り付け順

付属の六角レンチを用いて、以下の順番でボルト・ワッシャーを取り付けて組み立てを行ってください。

※取り付け用部品は脚のカラーに合わせた色の部品を同梱しております。また、予備が含まれており、あまりが生じることがございます。

-  ・ボルト
-  ・スプリングワッシャー  
ボルトの緩みを防ぎます。
-  ・ワッシャー  
金属脚とパーツの擦れを防ぎます。
-  ・金属脚  
商品により穴の位置は異なります。
-  ・天板

### 注意

組み立ては必ず2人以上で行ってください。また、ボルトを必要以上に強く締めすぎると天板裏に埋め込まれた鬼目ナットが外れてしまう場合がございます。特に電動ドライバーを使用される際はご注意ください。

- 1 金属脚、天板、付属のパーツが揃っていることをお確かめください。

TIPS :  
天板が梱包されていた段ボールの上で作業をすると、天板にキズがつかず安心です。  
木ネジ（先が尖ったネジ）は、脚のみを購入された方のために同梱しております。

- 2 各ボルトを左図の順番でセット。

TIPS :  
ワッシャーにはボルトを穴に陥没させない、広い面積で部材を押さえるので緩みどめになる、座面を安定させるなどの役割があります。

- 3 天板の穴位置に合わせて、脚をセット。

TIPS :  
脚をちがう位置に付けたい場合は、付属の木ネジで直接組み付けしてください。

- 4 付属の六角レンチを使って、天板に脚を組み付けます。

TIPS :  
最初は全体的に緩めにセットして最後に様子をみながら、きつく締めましょう。

- 5 脚底部についているアジャスターを調整します。

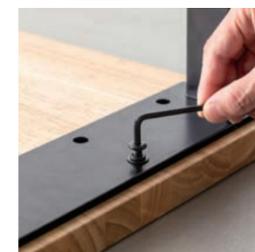
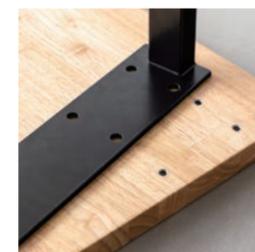
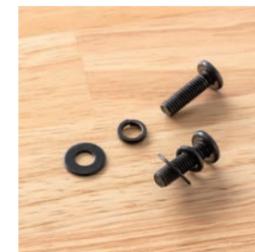
TIPS :  
アジャスターをつけると、凹凸のある床面でも +5mm まで高さ調整ができます。ただしアジャスターは床の不陸を調整するもので、高さを出すためのものではありません。5mm 以上伸ばすと安定性を損ねる可能性がありますのでご注意ください。

- 6 気をつけながらテーブルを起こしたら、完成です。

TIPS :  
ぐらつきがある場合は、アジャスターで調整したり、ボルトが固く締まっているか確認するといいでしょう。

# LOW TABLE

## 組立て順



### 取り付け順

付属の六角レンチを用いて、以下の順番でボルト・ワッシャーを取り付けて組み立てを行ってください。

※取り付け用部品は脚のカラーに合わせた色の部品を同梱しております。また、予備が含まれており、あまりが生じることがございます。

-  ・ボルト
-  ・スプリングワッシャー  
ボルトの緩みを防ぎます。
-  ・ワッシャー  
金属脚とパーツの擦れを防ぎます。
-  ・金属脚  
商品により穴の位置は異なります。
-  ・天板

### 注意

組み立ては必ず2人以上で行ってください。また、ボルトを必要以上に強く締めすぎると天板裏に埋め込まれた鬼目ナットが外れてしまう場合がございます。特に電動ドライバーを使用される際はご注意ください。

- 1 金属脚、天板、付属のパーツが揃っていることをお確かめください。

TIPS :  
天板が梱包されていた段ボールの上で作業をすると、天板にキズがつかず安心です。  
木ネジ（先が尖ったネジ）は、脚のみを購入された方のために同梱しております。

- 2 各ボルトを左図の順番でセット。

TIPS :  
ワッシャーにはボルトを穴に陥没させない、広い面積で部材を押さえるので緩みどめになる、座面を安定させるなどの役割があります。

- 3 天板の穴位置に合わせて、脚をセット。

TIPS :  
脚をちがう位置に付けたい場合は、付属の木ネジで直接組み付けしてください。

- 4 付属の六角レンチを使って、天板に脚を組み付けます。

TIPS :  
最初は全体的に緩めにセットして最後に様子をみながら、きつく締めましょう。

- 5 脚底部についているアジャスターを調整します。

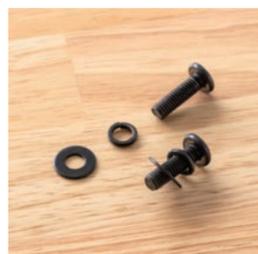
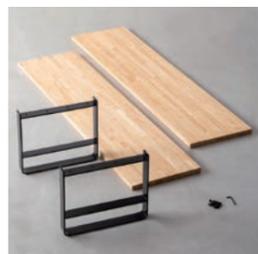
TIPS :  
アジャスターをつけると、凹凸のある床面でも +5mm まで高さ調整ができます。ただしアジャスターは床の不陸を調整するもので、高さを出すためのものではありません。5mm 以上伸ばすと安定性を損ねる可能性がありますのでご注意ください。

- 6 気をつけながらテーブルを起こしたら、完成です。

TIPS :  
ぐらつきがある場合は、アジャスターで調整したり、ボルトが固く締まっているか確認するといいでしょう。

# TV BOARD

## 組立て順



### 取り付け順

付属の六角レンチを用いて、以下の順番でボルト・ワッシャーを取り付けて組み立てを行ってください。

※取り付け用部品は脚のカラーに合わせた色の部品を同梱しております。また、予備が含まれており、あまりが生じることがございます。

-  ・ボルト
-  ・スプリングワッシャー  
ボルトの緩みを防ぎます。
-  ・ワッシャー  
脚とパーツの擦れを防ぎます。
-  ・金属脚
-  ・棚板

1 金属脚と棚板が揃っていることをお確かめください。

TIPS :  
木ネジ（先が尖ったネジ）は、脚のみを購入された方のために同梱しております。

2 各ボルトを左図の順番でセット。

TIPS :  
ワッシャーにはボルトを穴に陥没させない、広い面積で部材を押さえるので緩みどめになる、座面を安定させるなどの役割があります。

3 上段の棚板を乗せ、付属の六角レンチを使って、棚板に脚を組み付けます。

TIPS :  
一箇所ずつ固く締めるのではなく、まずはすべてのボルトをゆるめに締め、仮止めします。  
全ての仮止めが終わったら、均等に少しずつ強く締めてください。

4 下段の棚板を差し込みます。

5 下段の棚板が中央にくるように調整し、完成です。

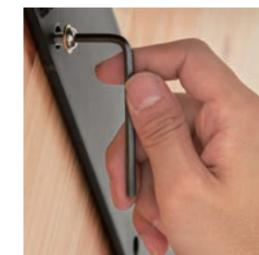
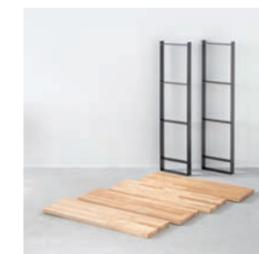
TIPS :  
お好みで付属のクッションパッドを脚裏に貼ってご使用ください。

### ⚠ 注意

ボルトを必要以上に強く締めすぎると天板裏に埋め込まれた鬼目ナットが外れてしまう場合がございます。特に電動ドライバーを使用される際はご注意ください。

# SHELF

## 組立て順



### 取り付け順

付属の六角レンチを用いて、以下の順番でボルト・ワッシャーを取り付けて組み立てを行ってください。

※取り付け用部品は脚のカラーに合わせた色の部品を同梱しております。また、予備が含まれており、あまりが生じることがございます。

-  ・ボルト
-  ・スプリングワッシャー  
ボルトの緩みを防ぎます。
-  ・ワッシャー  
脚とパーツの擦れを防ぎます。
-  ・金属脚
-  ・棚板

### ⚠ 注意

ボルトを必要以上に強く締めすぎると天板裏に埋め込まれた鬼目ナットが外れてしまう場合がございます。特に電動ドライバーを使用される際はご注意ください。

1 金属脚と棚板が揃っていることをお確かめください。

TIPS :  
木ネジ（先が尖ったネジ）は、脚のみを購入された方のために同梱しております。

2 まずは脚を横に倒した状態で、最下段の棚板を仮止めします。

3 付属の六角レンチを用い、左図の順番でボルトとワッシャーを取り付け、ゆるく締めます。

TIPS :  
一箇所ずつ固く締めるのではなく、まずはすべてのボルトをゆるめに締め、仮止めします。  
全ての仮止めが終わったら、均等に少しずつ強く締めてください。

4 最下段の棚板の仮止めが終わったら、棚を起こします。

5 最上段の棚板を仮止めします。この際、棚板・脚が真っ直ぐになるよう気をつけます。

6 残りの中段の棚板を取り付けます。

7 全てのボルトを締め、完成です。

TIPS :  
お好みで付属のクッションパッドを脚裏に貼ってご使用ください。また、鉄脚を上下逆に設置して、コーナーが上にくるようなデザインで利用することもできます。